



# 三木高大 自治会新聞

令和元年5月号 (No. 155)

発行 三木市高齢者大学学生自治会  
 発行責任者 自治会会長 松本 桂  
 編集者 自治会新聞編集委員会  
 発行日 2019(令和元)年5月21日

<http://koureisyadaigaku.cccp.jp>

## 平成31年度自治会総会の結果報告と新役員紹介

雲一つ無い快晴、咲き始めた沿道の桜の中、4月4日(木)の入学式後に32名の新入生を迎えて平成31年度自治会総会が、本校体育館で開催されました。

高田副会長(3年1班)の司会により、議長に森川 公子さん(3年2班)が選出され、議事進行は円滑進捗、各議案共に全会一致で承認されました。

各議案の項目並びに報告、提案者は次の通りです。

【第一号議案】	1.平成30年度活動報告	統括総務	戸田 秀隆(4年2班)
	2.平成30年度会計決算報告	統括会計	山本 正昭(4年3班)
	3.会計監査報告	監事	多鹿 善己(4年2班)
	4.平成30年度役員退任挨拶	会長	幸岡 義信(4年1班)
【第二号議案】	1.平成31年度新役員の紹介と承認		
	2.平成31年度新正副長の紹介		
【第三号議案】	1.平成31年度活動計画(案)	統括総務	西垣 正秀(3年4班)
	2.平成31年度会計予算(案)	統括会計	竹本 誠(3年3班)

松本 桂新会長(3年3班)より平成31年度の自治会スローガンとして下記が披露されました。

## 「再び学ぶ 心は和気愛愛」

人生第二幕時代を心も、気持ちも充実した毎日を過ごしましょうと挨拶、最後に平成30年度役員の皆様へ一年間の活動への感謝の言葉を述べられました。

平成31年度の自治会役員は、下記の方々が選出、承認されました。

平成31年度自治会役員					
会長	松本 桂	統括総務	西垣 正秀	統括会計	竹本 誠
役員	1年	2年	3年	4年	
副会長	米村 隆	岡田 修	渡邊 洽	井口 實嬉信	
副会長	戸田 ちあき	松岡 久恵	高田 孝子	禰 占 重子	
総務	櫻木 穂	藤本 迪弘	今井 毅彦	戸田 秀隆	
会計	大西 照江	松本 良子	原 邦子	辻本 奈津子	
監事	中塚 秋信	福井 一史	井上 正夫	岡部 昌次	

自治会副会長 3年4班 渡邊 洽

## 学長就任の挨拶

さわやかな風が吹き渡る季節となりました。私にとっては緊張した1か月余り、新しい時代「令和」の始まりとともに背筋が伸びる感じが致します。職員一同、心新たに充実した大学運営に努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

既に講座やクラブ活動も始まり、学生の皆様は新たな気持ちで張り切っておられます。4月初め、出勤時に玄関で下を向きながら上靴と履き替えていました。どなたかが近づいて来られ、やさしく声をかけてくださいました。「\*\*クラブの方ですか」と。ふと頭を上げると、「失礼しました！」私だったもので驚きと恐縮された様子が目に入りました。最初の活動日だったので1年生へのご案内やお世話をしてくださっているのがよくわかりました。「とんでもございません」大変ありがたく嬉しくて笑顔で部屋に入りました。何とも言えぬあの暖かく美しい響きの声が今も耳に残っています。

上級生と下級生、大学と大学院、現役と同窓会の枠を超えた交流の中から、新たな仲間や夢、生きがい生まれるかもしれません。どうか、明日への『ときめき』を忘れず、楽しんでください。自治会活動方針のスローガン（再び学ぶ 心は和気愛愛）素敵なテーマですね。

三木市高齢者大学学長 井上 京子



## 高齢者大学に入学して

教職を退職して丸7年が経ちました。退職したと言っても、その間を振り返ってみると、田舎ですから田んぼや畑があり自治会や地域の役割など結構忙しい日々でした。しかし、昨年満70歳になったのをきっかけに米作りに関わる「水番」という大きな仕事を代わってもらい、少し時間的に余裕が出来ました。（「水番」というのは、田植えから稲刈りまでの田んぼの水管理をする仕事を言います。）高齢者大学のことは以前から頭の片隅にありましたので、この機会に何か新しいものを吸収したり、生活に少し変化を持たせるという意味で入学ということにしました。

当初、月2回ぐらいの講座と聞いていたので、「まあ、時間的には何とかなるやろ」と安易に考えていました。ところが、ふたを開けてみると、学生自治会はしっかり活動され、行事は多彩で、クラブ活動も皆さんずい分積極的です。（おいおい、これは少し話が違うぞ）そして、学年の自治会副会長という係をすることになってしまいました。名前の発表があった時、一瞬頭が真っ白になったのを覚えています。この原稿を書いている今も、私の頭の中は講座の受講よりも自治会のことの方が大きな割合を占めています。

少し大げさですが、引き受けた係として、学年の方々のためにどんなことが出来るだろう。何をしなければならないのだろう。これが暫くの間の内なるテーマになりそうです。

校歌一番にある「・・・川面に映える桜花年令重ねたこの身でも学びの心・・・が「・・・年令重ねたこの身こそ学びの心いつまでも・・・」の気持ちになれるよう体調に気を付けながら、ゆっくりと頑張ってみようと思っています。

自治会副会長 1年1班 米村 隆



## 4月の教養講座から

「全国に誇るべき細川荘園と藤原惺窩 感動の物語」

講師：フリーアナウンサー 放送作家 三条 杜夫 様

冒頭、「令和」元号のお話から始まり、締め括りは、豊地からまなびの郷みずほの道路を学問の道と命名したい。また藤原惺窩の教えは、日本の未来を築く教えである。とのことでした。今年、専門課程として郷土史を学ぼうと思っておりましたが、今日の講座で、1年間の授業を受講した気持ちになってしまいました。



奈良時代の荘園が日本の細川地区に残っている、時代に取り残されたのでは無く、現存させたことを誇りに考えるポジティブ発想。三木細川は雪が少なく、稲穂、豊かな自然との融合された土地。豊地のネーミング由来から始まり、天皇がお泊りになった所宿原。うまし酒、美しい壺から三木へまさに郷土史のネーミングのオンパレード。さらに藤原惺窩の生涯を通じて三木城の構築起源、豊臣秀吉、徳川家康とのエピソードをまるで目の前に映像として蘇らせる話法は、さすが名アナウンサーと感心から感動へ。惺窩が幼少の頃、食べ物(桃)を他人にあげてを先に考えたこと、朝鮮正使との通訳として、まず相手の立場を尊重する姿勢、学問の師として招かれても迎合せず、臆せずその姿勢を正すが、決して追い込まず逃げ道を残したという。

これからの人生訓として大いに生かしたいと思い、三条氏の三木への熱い郷土愛に触れ、私には、とてもいい講演でした。感謝！

3年4班 川坂 成眞

## 専門講座だより(園芸学科)

園芸学科は、盆栽と野菜作りの二部構成で行われます。

盆栽の森脇正和先生は、「山の草木でも、鉢に植えれば盆栽になりますよ」と言われています。盆栽は奥深く、年月のかかるものと思っていた私も、少し身近に感じることができました。

先生の作品には、小さな木に花が咲き、実が成り、すごいなあ〜と驚かされます。さつきの挿し木、こけ玉づくり、正月用の寄せ植えなど、実践していきます。

野菜作りの小田芳三先生は、種や苗の選び方から、土や肥料、水やりなど、育て方を細かく指導されます。質問があれば、先生からアドバイスをもらえます。



初心者の私は聞いた事が右から左へと通り過ぎていきますが、詳しくまとめたパンフレットをもらっているなので、あとから見返すことができます。

盆栽、野菜作りに共通して言えることは、知識と手間をかけないと良い物が作れないということがわかりました。一年間、受講したのを機に、何か作って収穫の喜びを味わいたいと思います。

4年2班 東 美智代



## 社交ダンスクラブ

SSQQ, SSQQ・・・社交ダンスは美しい曲を聴きながら体を動かすことで、日頃の運動不足が解消できたり、自然と姿勢が美しく整ったりと、体に良い効果を与えることは勿論ですが、ストレスの発散もでき、健康管理上ベストであると思います。

クラブ活動のレッスンは、毎週土曜日午後2時～4時まで、体育館で行っています。部員は、在校生6名、OB4名と少人数ですが、和気藹々でコミュニケーションのとれたビューティなクラブです。

また初心者の技能向上に繋がる指導にも力を注いでいます。初心者の場合、レッスン中にパートナーの足を踏むこともあれば、フィガー（ステップ）を忘れてたりホールドが乱れたり、様々です。講師小堀先生の正しい指導で、初心者も上達への道を歩むことができます。社交ダンスは、必ずパートナーと二人で踊るダンスです。実際に踊ってみると、見た目には華やかなダンスも、動いてみた時のハードさは健全なスポーツそのものです。相手と呼吸をあわせながら音楽に乗って踊ることは、容易なことではありません。そこがダンスの難しいところであり、また面白いところだと思います。お互いに協力しあい呼吸を合わせて、踊れるようになるのが最高の楽しみです。

社交ダンス部は、本年2月24日の大学祭出演に向け昨年5月より、ブルース、ワルツ、ルンバの3曲に絞り込み、週1回のレッスンを重ね、部員全て出演することができました。フィナーレを飾るブルースでは、部員だけの演技ではなく、会場のお客様も演技に参加して頂き、大いに盛り上がることができました。本当にありがとうございました。

会費は月500円、入会金500円です。初心者、経験者を問わず、お気軽にお誘い合わせて、体育館にお越しください。

社交ダンスクラブ部長 山本 勵

## バドミントンクラブ

1年生の皆様の入部を、お待ちしております

仲よく、楽しいクラブ、練習試合ではおもしろいプレーが多くあり、吉本新喜劇より、おもしろいのでは、ないかと思います。私も入部2年になりますが、その間に退部した人が1名です。

現在クラブ員は34名がいます、毎週水曜日の練習参加率が平均80%位です。練習内容は、宝来顧問とOBの優しい指導により楽しく練習しています。また、年2回の1泊2日の合宿は、クラブ員の親睦を図るのに大変良いと思っています。



以前、高齢者大学の講義で、高齢者の長生きにテニスとバドミントンが大変良いと言われていました。理由はチームプレーで行う、スポーツが良いとのこと。皆様方も毎週水曜日午前9時～12時に当校体育館にて練習しておりますので見学に来て下さい。



バドミントンクラブ部長 西野 進